

無電柱化推進条例制定 期待したい！白馬駅前が無電柱化実現

総務社会委員会

●物品の取得について

中部分団八方地区に配備のポンプ自動車を老朽化のため更新するもの。

問 入札の参加事業者数、落札率は。

答 7社で1社は辞退。落札率は98.2%。

▽全員の賛成により可決。

●北アルプス広域連合規約の変更について

広域連合が所管する「大北福祉会館」を「北アルプス市町村会館」に名称変更。8月1日から稼働のごみ処理施設「北アルプスエコパーク」と、市から移管される「大町リサイクルパーク」の管理運営に伴う変更。

▽全員の賛成により可決。

●白馬村無電柱化推進条例の制定について

国の無電柱化の推進に関する法律施行を受け、条例を制定し無電柱化の推進を図るもの。



白馬駅前と八方交差点付近。いずれも電柱・電線が山岳景観を阻害する。条例制定を機に、少しでも撤去が前進することを望む。



問 予定する「無電柱化推進計画」の計画期間、内容、策定年度は。

答 計画期間は10年程度。具体的内容で本年度中に策定したい。

問 費用負担、財政的な検討は。

答 電気通信事業者と協議するとともに、県の事業とも調整していききたい。村の財政計画とも調整を図って計画する。

問 条例の実効性は。

答 事業者との協議のなかで、お互いの責務を明らかにしていきたい。

問 「地域住民の意向を踏まえつつ」とあるがどのようにするか。

答 計画路線は村が決め、その後に地域住民への説明をして、実施方法などその意向を踏まえたい。

意見

白馬駅前の無電柱化を優先的に進めてほしい。

▽全員の賛成により可決。

●執行機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

図書館等複合施設に関する有識者会議の設置及び同委員報酬を定めるもの。

▽全員の賛成により可決。

●特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例について

観光振興のための財源検討委員会委員の月額を、月額6100円、半日3800円とするもの。

▽全員の賛成により可決。

●国民健康保険給付費準備

基金条例の一部を改正する条例について

国民健康保険の財政運営の責任主体が長野県になり、基金を保険給付費に充当する必要性がなくなったため、運用方法についての改正。

▽全員の賛成により可決。

●保健福祉ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

7月1日から「子ども子育て世代包括支援センター」を開設するための改正。

▽全員の賛成により可決。

●放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

国の改正に伴い、放課後児童支援員が教員免許未更新の場合の取り扱いについて改正、中卒者が支援員になるための研修受講の基礎資格拡大を新設。

▽全員の賛成により可決。

●廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

本年8月からのごみ処理